

共通問診票① (共通)

平成 年 月 日 ()

氏 名：		生年月日： 年 月 日						
被験者ID：		性別：	年齢：					
職種： ①営業・販売・サービス ②専門・技術・研究 ③事務・管理 ④技能・現業 ④パート・アルバイト ⑤無職・家事 ⑥その他 ()								
学歴： ①中学(旧制高等小)卒 ②高校(旧制中学)卒 ③専修学校卒 ④短大・高専卒 ⑤大学卒 ⑥大学院卒								
結婚： ①未婚 ②既婚 ③離婚・死別								
眼鏡等：有・無	補聴器：有・無	利き腕(申告)：左・右	体調：良・不良					
性格(特性5因子)：下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。								
<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:60%;"></td> <td style="text-align:center;">はい</td> <td style="text-align:center;">いえ ない</td> <td style="text-align:center;">どちら とも</td> <td style="text-align:center;">いい え</td> </tr> </table>					はい	いえ ない	どちら とも	いい え
	はい	いえ ない	どちら とも	いい え				
<外向-内向> Q1. にぎやかなところが好きである。 ① - ② - ③ Q2. いろいろな人と知り合いになるのが楽しみである。 ① - ② - ③								
<愛着-分離> Q3. 心配りをする方である。 ① - ② - ③ Q4. 人には思いやりをもって接するようにしている。 ① - ② - ③								
<統制-自然> Q5. 几帳面である。 ① - ② - ③ Q6. よく考えてから行動する。 ① - ② - ③								
<情動-非情動> Q7. 心配性である。 ① - ② - ③ Q8. 気分が変わりやすい。 ① - ② - ③								
<遊技-現実> Q9. 新しいことはどんなことでもおもしろい。 ① - ② - ③ Q10. 時々いたずらをしてみたくなる。 ① - ② - ③								
認知的欲求：下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。								
<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:60%;"></td> <td style="text-align:center;">はい</td> <td style="text-align:center;">いえ ない</td> <td style="text-align:center;">どちら とも</td> <td style="text-align:center;">いい え</td> </tr> </table>					はい	いえ ない	どちら とも	いい え
	はい	いえ ない	どちら とも	いい え				
Q1. ものごとを必要以上に考えてしまう。 ① - ② - ③ Q2. 長い時間ものごとを考えても苦にならない。 ① - ② - ③ Q3. 常に頭を使わなければ満足できない。 ① - ② - ③ Q4. 簡単な問題よりも複雑な問題の方が好きだ。 ① - ② - ③								
認知スタイル：下の各項目について、あなた自身はAとBのどちらに近いですか。 ご自分で近いと思われる方の回答を選んでください。								
<熟慮-衝動> A. ものごとをできるだけ慎重に考える B. あまりものごとを慎重に考えない								
<場独立-場依存> A. 何事も自分の意見を重視する B. 何事も人との相談を重視する								
<部分-全般> A. 何事も細かいことにもこだわりたい B. 何事も細かいことにはこだわらない								
<外的統制-内的統制> A. 何事も成り行きにまかせるのが一番 B. 何事も自分で決断するのが一番								

※ 性格と認知的欲求の項目は素点を合計して使用する。

...

Q5. 下の図を参考に、あなたの教育年数を教えて下さい
(習い事は含まないで下さい)

合計 年間

例) 高等小学校卒業の場合 合計 年間

旧制の場合	尋常小学校						実業学校 (乙)			予科			実業学校 (甲)			中学校 高等女学校			高等師範学校 高等専門学校					
	高等小学校						師範学校			大学			大学院											
	年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
	新制の場合	小学校						中学校			高等学校			大学						大学院				
												大学			大学院									
												短期大学			専攻科									
												専門学校												
												高等専門学校												

Q6. あなたは普段ご自分で健康だと思えますか (あてはまる番号に○)

1. とても健康だ
2. まあ健康なほうだ
3. あまり健康でない
4. 健康でない

Q7. 視力 (見ること) に不自由していませんか (あてはまる番号に○)

1. 不自由していない
2. 不自由している

Q8. 聴力 (聞くこと) に不自由していませんか (あてはまる番号に○)

1. 不自由していない
2. 不自由している

Q9. 歩行 (歩くこと) に不自由していませんか (あてはまる番号に○)

1. 不自由していない
2. 不自由している

Q10. 今までに大きな病気にかかったことがありますか

1. ない
2. ある → 病名を教えてください

下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。

	はい		いいえ
Q11. 白内障にかかったことがある	①	—	③
Q12. 緑内障にかかったことがある	①	—	③

Q13. 日常感じる不便さ：下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。				
	はい	いえ ない	どちら とも	いい え
Q1. 新聞の字は小さすぎると思う	①	—	②	— ③
Q2. 電卓が使えない	①	—	②	— ③
Q3. 公衆トイレの男女のマークが識別できない	①	—	②	— ③
Q4. 道路の信号の色がわかりにくい	①	—	②	— ③
Q14. 認知スリップ：下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。				
	はい	いえ ない	どちら とも	いい え
Q1. テレビドラマの筋をおっていけない	①	—	②	— ③
Q2. ドアに鍵をかけたかどうかというように ある行動を実際にやったかどうか確認しなおさなければならない	①	—	②	— ③
Q3. 言われたことの細かい点を混同し、混乱する	①	—	②	— ③
Q4. 新聞や雑誌を読んでも、内容が頭に入っていない	①	—	②	— ③
Q15. 認知能力の自己評価：下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。				
	よい	ふつ う	わる い	
Q1. 同年代の人と比べて、ご自分の記憶は度の程度だと思われませんか	①	—	②	— ③
Q2. 日常の生活をふりかえってみて、 ご自分の記憶についてどう思われませんか	①	—	②	— ③
Q16. 電気機器の使い方：下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。				
	はい	いえ ない	どちら とも	いい え
Q1. 説明書（マニュアル）は必ず眼を通しますか？	①	—	②	— ③
Q2. 説明書（マニュアル）はすぐとりだせるところにありますか	①	—	②	— ③
Q17. 電子機器の使い方が分からない、あるいは困ったとき、どのようにしますか。下の中から当てはまる行動すべてに○をつけてください				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 説明書を読む 2. 家族か友人に聞く 3. 購入した電気屋さん聞く 4. メーカーのサービスセンターに問い合わせる 5. その他 				

Q18. 自己効力感・機器に対する認知：下の項目についてあなたに当てはまる回答を選んでください。				
	はい		いえない どちらとも	いいえ
Q1. 機械の操作は出だしでつまずくとすぐあきらめてしまう	①	—	②	— ③
Q2. 難しそうなことは新たに学ぼうとは思わない	①	—	②	— ③
Q3. 失敗するとかえって一生懸命やろうと思う	①	—	②	— ③
Q4. 機械の操作は人に頼らないほうだ	①	—	②	— ③
Q19. リテラシー：あなたは以下のようなことができますか（それぞれ持っている持っているかに関係なく皆さまお答え下さい）。				
	はい			いいえ
Q1. ビデオの予約ができる	①	—		③
Q2. ファックスの送信ができる	①	—		③
Q3. 失敗するとかえって一生懸命やろうと思う	①	—		③
Q4. 無理なくキーボードが打てる	①	—		③
Q20. あなたが日常生活のさまざまな場面において出会う機器について、回答を選んでください。（お使いになっている方もお使いになっていない方もご自分のお考えでお答え下さい）				
	はい		いえない どちらとも	いいえ
<態度>				
Q1. 家電（電化製品）を使うことが好きである	①	—	②	— ③
Q2. インターネット（携帯・パソコンを問わず）を使うことが好きである	①	—	②	— ③
Q3. 携帯電話を使うことができる	①	—	②	— ③
Q4. 家電（電化製品）を使うことが楽しい	①	—	②	— ③
Q5. インターネット（携帯・パソコンを問わず）を使うことが楽しい	①	—	②	— ③
Q6. 携帯電話を使うことが楽しい	①	—	②	— ③